

輸送基盤の強化とサービス高度化に340億円投資 ～ 未来を拓く鉄道事業への変革を加速 ～ 2026年度鉄道事業設備投資計画

南海電気鉄道株式会社(社長:梶谷 知志)では、「南海グループ経営ビジョン2027」に掲げる「良質で親しまれる交通サービスの提供」の実現を目指し、「NANKAIグループ中期経営計画2025-2027」を着実に推進しています。重点戦略である「未来を拓く公共交通事業への変革」のもと、将来の成長に向けた投資を集中的かつ確実に実行しながら、「南海グループ経営ビジョン2027」の完遂に向けて取り組んでいます。

本中期経営計画期間の3年間で、前中期経営計画の約3倍にあたる最大1,000億円の設備投資を計画しており、2025年度は199億円の投資を行いました。計画2年目となる2026年度においても、「鉄道事業の持続可能性を高める安全・安定的な輸送基盤の強化」や、バリアフリー対策等の「社会的要請に応えるサービスの高度化」を重点的に推進します。これにより、社会に必要とされる価値を継続的に提供していくため、総額約340億円規模の設備投資を計画しています。

<2026年度 主な設備投資計画>

1. 鉄道事業の持続可能性を高める安全・安定的な輸送基盤の強化

- (1) 駅ホームの安全性向上
- (2) 車庫内の安全性向上
- (3) 車内防犯カメラ設置
- (4) 自動運転・ワンマン運転
- (5) 駅ホーム施設更新
- (6) 連続立体交差事業
- (7) 耐震補強工事
- (8) 防災工事
- (9) CBM導入

※CBM(Condition Based Maintenance)

設備の現在の状態をリアルタイムで監視し、そのデータをもとに保全の必要性を判断する保全方式

2. 社会的要請に応えるサービスの高度化

- (1) 新たな観光列車の導入
- (2) 車両新造・更新
- (3) 駅舎リニューアル・バリアフリー化推進
- (4) 駅トイレリニューアルプロジェクト

2026年度の主な設備投資計画の詳細は別紙のとおりです。

【別紙】

2026年度の主な設備投資計画の詳細

1. 鉄道事業の持続可能性を高める安全・安定的な輸送基盤の強化

(1) 駅ホームの安全性向上(ホームドア設置工事・転落検知システム運用開始)

2026年度(予定)	2025年度(実績)
<p>◆中百舌鳥駅1番線において、ホームドア設置を完了する予定です。</p>	<p>・新今宮駅1番線において、転落検知システムの本格運用を開始しました。(2026年3月)</p>
<div data-bbox="236 577 727 846" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="242 869 699 900">参考:中百舌鳥1番線ホームドア(イメージ図)</p>	<div data-bbox="912 577 1324 846" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="960 869 1273 900">転落検知センサー(イメージ図)</p>

(2) 車庫内の安全性向上(ATS 整備)

2026年度(予定)	2025年度(実績)
<p>◆小原田車庫内の ATS 整備を完了する予定です。</p>	<p>・千代田および羽倉崎車庫内の ATS 整備を完了しました。</p>
<p data-bbox="167 1205 411 1236">【2025年度(実績)】</p> <div data-bbox="673 1236 912 1554" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="657 1572 928 1603">羽倉崎車庫内の ATS 整備</p>	

(3) 車内防犯カメラ設置

列車内のセキュリティ向上と犯罪抑制のため、2023年6月から通勤車両に車内防犯カメラを導入しています。2028年度末までに全車両での運用開始を目指します。

2026年度(予定)	2025年度(実績)
◆新造車両8300系のほか8000系など、計144両に設置します。2026年度末には、全車両824両(ケーブルカー含む)のうち、67%の車両(560両)に設置完了予定です。	・新造車両8300系のほか5000系など、計156両に設置しました。



(4) 自動運転・ワンマン運転

2027年度に高師浜線において GOA2.5 自動運転を開始するため、環境整備を進めます。また、南海本線・泉佐野駅～和歌山市駅間において、8300系車両を使用する4両編成「普通車」の一部を対象に、2025年3月22日からワンマン運転を実施しています。

今後の生産年齢人口減少により、乗務員の確保が難しくなるなか、持続可能な鉄道事業の実現を目指してまいります。

2026年度(予定)	2025年度(実績)
【自動運転】 ◆高師浜線における GOA2.5 自動運転に必要な行政手続きおよび地上設備工事を完了する予定です。 ◆列車前頭に乗務する係員の教育体制を策定します。 【ワンマン運転】 ◆車側カメラを搭載した全線ワンマン運転対応 8300系車両を 12 両新造します。	【自動運転】 ・高師浜線における GOA2.5 自動運転に必要な車上設備を搭載した車両を新造しました。 ・各種行政手続きを開始しました。 【ワンマン運転】 ・車側カメラを搭載した全線ワンマン運転対応 8300系車両を 12 両新造しました。

【2025年度(実績)】



車側カメラ

8300系車両1両につき片側2台、計4台を設置





車両側面カメラ



自動運転に必要な車上設備(乗務員操作部)

(5) 駅ホーム施設更新

駅施設について、安全性向上・環境改善を目指し、各種改修工事を進めています。

2026年度(予定)	2025年度(実績)
<p>◆岸里玉出駅ホーム上屋鉄骨塗装(3期)工事を実施します。</p> <p>◆貝塚、八幡前、中百舌鳥、河内長野、林間田園都市、極楽橋各駅ホーム上屋屋根の改修工事を実施します。</p> <p>◆金剛駅上りホーム、堺駅上下ホーム待合室の改修建替工事を実施します。</p>	<p>・岸里玉出駅南海本線ホーム上屋塗装工事を実施しました。</p> <p>・新今宮駅4階コンコース天井改修工事に着手しました。(2026年度竣工予定)</p> <p>・住吉大社、住吉東、二色浜、泉ヶ丘各駅ホーム上屋スレート屋根の鋼製化工事を実施しました。</p> <p>・金剛駅下りホーム待合室改修工事を実施しました。</p>
<p>【2025年度(実績)】</p>	
	
<p>金剛駅下りホーム待合室改修</p>	<p>住吉東駅ホーム上屋スレート屋根鋼製化</p>

(6) 連続立体交差事業

【高石市内(南海本線・高師浜線)】

2026年度(予定)	2025年度(実績)
—	<p>・高架下整備含む鉄道工事がすべて完了しました。</p>

【堺市内(南海本線)】

2026年度(予定)	2025年度(実績)
<p>◆引き続き高架橋工事を推進してまいります。諏訪ノ森駅～浜寺公園駅間では、架道橋部(道路をまたぐ部分)の工事にも着手する予定です。</p>	<p>・仮線工事がすべて完了し、現在、事業区間全体において高架橋構築工事に着手しました。</p> <p>・諏訪ノ森駅～浜寺公園駅間では、一部高架橋が軌道面(列車走行位置)付近まで立ち上がり、工事は順調に進捗しています。</p>

【2025年度(実績)】



諏訪ノ森駅～浜寺公園駅間 高架橋

【堺市内(高野線)】

2026年度(予定)	2025年度(実績)
◆引き続き、将来の高架橋に支障する堺東駅留置線機能の代替設備(渡り線)敷設工事及び鉄道施設の設計業務を進めてまいります。	・準備工事として、将来の高架橋に支障する堺東駅留置線機能の代替設備(渡り線)敷設工事を実施、また鉄道施設の設計業務に着手しました。

【2025年度(実績)】



代替設備(渡り線)敷設工事の状況

(7)耐震補強工事

南海トラフ巨大地震など、今後発生が予測される大規模地震に備えて、駅舎や高架橋柱などの耐震補強を計画的に実施しています。

2026年度(予定)	2025年度(実績)
◆難波駅～新今宮駅、泉佐野駅～りんくうタウン駅、伽羅橋駅～高師浜駅にて高架橋柱の耐震補強工事を実施します。 ◆2025 年度から実施中の住ノ江検車及び鳥取ノ荘変電所の耐震補強工事を実施します。	・今宮戎駅～菘ノ茶屋駅、粉浜駅～住吉大社駅、堺駅～湊駅、岸和田駅～蛸地蔵駅、貝塚駅～二色浜駅、泉佐野駅～りんくうタウン駅、泉ヶ丘駅～梅・美木多駅にて高架橋柱の耐震補強工事を実施しました。 ・淡輪駅及び樽井駅の駅舎耐震補強工事を実施、住ノ江検車も同工事に着手しました。(2026 年度竣工予定)

【2025年度(実績)】



樽井駅舎耐震壁設置



住ノ江検車耐震プレス



高架橋柱耐震補強

(8) 防災工事

【橋梁の洗掘^{せんくつ}防止対策工事】

河川の増水や急激な流れの変化により、橋脚基礎部分の土砂が流され橋脚が傾くことを防ぐため、計画的に洗掘防止対策工事を実施しています。

【斜面防災工事】

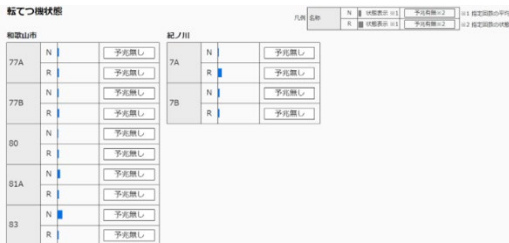
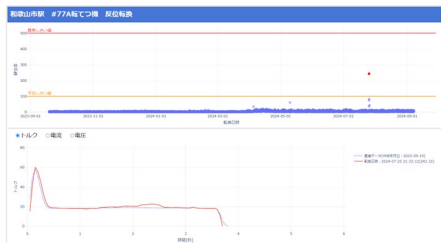
豪雨等により斜面が崩壊することを防止するため、斜面補強工事を計画的に実施しています。

2026年度(予定)	2025年度(実績)
<p>◆千代田駅～河内長野駅間で斜面補強工事を実施します。</p>	<p>・高野線紀ノ川橋梁1橋脚(4橋脚目)の洗掘防止対策を実施し、当該橋梁の橋脚ではすべて工事が完了しました。</p> <p>・河内長野駅～三日市町駅間で斜面補強工事を実施しました。</p>
<p>【2025年度(実績)】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="300 772 683 1059">  <p data-bbox="272 1077 697 1108">高野線紀ノ川橋梁1橋脚の洗掘防止対策</p> </div> <div data-bbox="895 772 1278 1059">  <p data-bbox="852 1077 1308 1108">河内長野駅～三日市町駅間 斜面補強工事</p> </div> </div>	

(9) CBM導入

従来の時間軸に基づく点検ではなく、設備の状態をデータとして把握・可視化し、その状態に応じた最適な点検・保全を行うCBMの取り組みを進めるため、車両の台車にセンサーを取り付け、日常的に走行データを収集することで、車両の状態を継続的に把握できる体制を構築する予定です。また、鉄道輸送設備(電気転てつ機)の保守において、モニタリング機能付き電気転てつ機への置き換えを進めています。

これにより、保守の高度化を図るとともに、安全で安定した鉄道輸送の実現に貢献しています。

2026年度(予定)	2025年度(実績)
<p>◆岸里玉出駅(4台)・小原田車庫(14台)・りんくうタウン駅(4台)</p>	<p>・岸里玉出駅(1台)・泉佐野駅(14台)・中百舌鳥駅(9台)</p>
<p>【2025年度(実績)】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="240 1682 751 1924">  <p data-bbox="304 1951 675 1980">CBM モニタ画面(異常度パラメータ)</p> </div> <div data-bbox="847 1682 1289 1924">  <p data-bbox="916 1951 1206 1980">転換時に発生する電流推移</p> </div> </div>	

2. 社会的要請に応えるサービスの高度化

(1) 新たな観光列車の導入

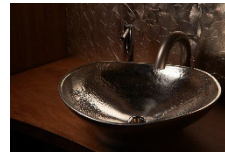
2026年度	2025年度(実績)
<p>◆2000系車両の改造工事が完了し、観光列車「GRAN 天空」は、難波駅から極楽橋駅間において、4両編成で4月24日に運行を開始しました。車内には、紀州材を使用したカウンターやテーブルを設置しているほか、錫製の手洗い鉢、銀杏柄プレート、榎割竹建具による大阪欄間など、沿線文化や和の趣を感じられる装飾を施しています。また、快適な座席やワイドビューの車窓を採用し、地元食材を使用したお食事の提供など、移動そのものを楽しめる空間を演出しています。</p>	<p>・GRAN 天空の運行開始に向けた準備として、難波駅1番線降車ホームを専用の0番のりばへ改修するとともに、2000系車両の改造工事を実施しました。あわせて、列車名称、提供する食事メニュー、外觀デザイン等を公表し、運行開始に向けた受入体制を整備しました。</p>



難波駅0番のりば



GRAN 天空



GRAN 天空(内装)

(2) 車両新造・更新

「省エネルギー化」、「安全・サービスの向上」、「車両メンテナンスの向上」を目指して開発した「人と環境に優しい車両」である8300系車両を2025年度～2027年度までに40両導入します。

8300系車両は2015年度より導入をはじめ、2025年度末時点で148両を導入しました。

2026年度(予定)	2025年度(実績)
◆8300系車両を12両新造します。	・8300系車両を12両新造しました。



8300系車両

(3) 駅舎リニューアル・バリアフリー化推進

お客さまの利便性・快適性の向上を目指し、駅舎の美装化とバリアフリー化に取り組んでいます。

2026年度(予定)	2025年度(実績)
◆難波駅南口改修(3期)、貝塚駅、林間田園都市駅の駅舎リニューアルを計画しています。	<ul style="list-style-type: none"> ・難波駅2階中央口リニューアル工事(2期)、紀ノ川駅バリアフリー化および跨線橋改修工事、二色浜駅東駅舎の新設工事を実施しました。 ・御幸辻駅においてホーム嵩上げ工事及び内方線付き点状ブロック設置工事を実施しました。

【2025年度(実績)】



難波駅 2階中央口改札内コンコース



紀ノ川駅エレベーター



二色浜東駅舎改札口

(4) 駅トイレリニューアルプロジェクト

2016年度から駅トイレリニューアルプロジェクトを推進しています。2026年度には、対象全88駅中82駅のリニューアルが完了します。

2026年度(予定)	2025年度(実績)
◆松ノ浜駅、岡田浦駅、淡輪駅、孝子駅、上古沢駅の5駅のトイレリニューアルを予定しています。	・羽倉崎駅、三国ヶ丘駅、三日市町駅、御幸辻駅、高野山駅の5駅のトイレをリニューアルしました。

【2025年度(実績)】



リニューアルした 御幸辻駅 三日市町駅 三国ヶ丘駅 各トイレ

以上